正有力

(1) 特許出額公開 (B) 日本国特許庁(]b) 照63-68537 @ 公開特許公報(A)

サテピスフォノーグFのピス ( ピーグペンジグ ) 42. 26-070E-33:55:-4-9x

Hーチャ、甘れび3,31,5,5\*・サトタメサテー

2.2, 6-19/02/27-1-40/2

**范醒阻 63-68537 (2)** 

(おロチパングチ)Hiかヶ午の斑や蘚やり越六

れる枠群信女の範囲第1項記載のモノトーある

5、 多数の影響をないいのキング描れる方がも数 の少なくとも1粒のアチャッ分類フェノキッド と、ピニルペンジャヘライドとか陥性中位部項

の存在下れ反応し、高いて、それからりちをか 超大る野衛後に ドロキシル梅が ピョルペンジル エーテル装へ依化された匈奴を回収することを 春致の上で、必数のパーケパンジァドーナヶ相 6. 14) 保住中信部成の存在下、多数の労免版と ドロキシケ猫気台右下る物質の少なくとも 1 色

な合在する物質の製造符。

のアルカリ金属フィノキシドと、一般共M;

厅内数理番号 7419-4H 数别配号 Solnt, Cl.

**多公開 昭和63年(1988) 3 月28日** 

新規な多数のピニルベンジルエーテル苗を含有するモノマーおよび オリゴマー、その製造方法およびそれからつくられたキュア生成物

C-7419-4H※客査請求 末請求 発明の数 2 (全15頁)

C 07 C 43/275 41/00 43/20

の発明の名称

爾 昭62-221163

照 昭62(1987)9月3日

母1986年9月3日母米国(US)⊕903165

アメリカ合衆国テキサス州77566、レイク・ジャクソン, ローズ・トレイル 109 ナレン・キン・ワン 優先権主張 25. 明 卷

アメリカ合衆国テキサス州77541, フリーポート, ウエス デニスル・ライル・ス 翀 00条明

アメリカ合衆国ミシガン州48640, ミドランド, アボツ ト・ロード, ダウ・センター 2030 ト. イレブンス 1610 ザ・ダウ・ケミカル・ の出 留 イ

弁理士 粉茂 恭三 OFF 由 人 由

**仮終耳に前く** 

党技な多数のアコケペンジャドーナト基を合法 ナカルノトーなどびメリゴトー、その登沓が舟 およびそれからつくられたキープ告政告 2 [ 特許請求の範囲] 1(発母の名称)

1. 一般式(1), (1)あるいは(1);

- S- - C- - S- - S- - C- ・例 \* ガ ヤ セ ロ・ オ [ 八中、 4 11、 1 - 2 5 個の技術原子を放する

各人は粒立に水素、1~12個の炭素原子や布 ナるヒドロカルピル揺むるいはヒドロカルピロ 200;各田および日は路立にのあるいは1; **光にヨ およびロがのであると言う条件で、A** はジンクロペンチジェコル揺れるいはジンタロ により殺わされる多数の ピョルブリールエーナ 人跡を合有することを停敛とするもノャーある 1.2回の資業原子を有するとドロカルピル拍; キン猫、あるいはくロゲン原子にロ。 はのへ しょうけんグキッコト (掛れがな。)

子を有するにドロカルピル猫;白叉が遊びに水 株、1~6個の双発原子を右寸ると,7ロカルビ メピタ祖: Rが女祭也るいは 1~6 色の収等原 2 Aが1~15位の投票原子を有するとドロカ いにおりゴモー。

ヶ梅もろいはと ドロカチピロチン梅、もろいは **ケ逝、おろいはとドロカケピロキシ描わるいは ル)のピス(ピョルペンジル) エーチル、ジシ** くログン既平い命のおよびロが、独以ののもろ いは1;かつり か0~50;たわる作用信分 の危囲鉄 1 夏配袋のモブマーあるいはオリゴマ 3. Aが1~10個の双核原子を出するにドロカ ルピル樹:Bが水粧もないは1~4個の収券原 子を有するとじョカルピル指:会人が独立に水 株、1~4位の実装原子为先子もにプロセチだ くログン原子にm、が0~20にたわる俗野鼠 好の周囲祭 1 反配数のホノャーあるいはオリゴ 4. モノトーもろいはオリゴトーが、ソンクロペ ソイジドルケ パス (2.6 - ジメチャントノー クロペンタジドニア・パス(0・グワゾート) のピス ( ピニグペンジグ ) エーケグ、 3.3', 5, 5'-サトラメチルー2,2', 6,6' ーチトラブロモ ピスフェノールのピス ( ピニルペンジル ) エー (式中、R'はヒドロキシル雑あるいは -CD<sub>3</sub>X' 指;各Xは独立に水鉄、1~12個の政策原子 を治するにドロカルピル描わるいはヒドロカル はヘロメンである)により扱わされる少なくと も1位の当後所収物質とを反応し、ついた印像 性中性形成の存在で、生成物のブルカリ会議プ 1ノキシドと ピニグハンジァくかん ドわや 反巧 し、その彼そにからりちかを超れる芳布袋によ ロキント治がアロナハンジグドーケア海へ危行 かれた智質を回収する:ことかの扱うことを命 欠し するおだの プログムソヴァメーチヶ袖外台 1. (4). 奴母数の労者扱にプロキシル猫をむんす どのキツ梅、ももいはくロゲン原子:かしXi 仕上も物質の製造物。

も独図が、ひぎの一段式(M. Gaあるいは留:

(式中、Aは、1~25個の収集原子を有する にでロカトピト的、-0-, -8-, -S-8-,

いは1~12個の数異成子を有するとドロカル るいはヒドロカグドロギン物、もろいはくログ 1 2 包の双様反子外仕上ひに プロセップ・奨や ピル樹:全人は、質以尺大線、あるいは1~

ン原子:今日は留女K0あるいは1;かつ、m

-ピス(クロロメチル)メツチレン、1.2 - ピ [5]、袰屑収智質が、4ープロホメナケー3.5 -ジンロモ-26-ジメチャントノーケ、24 は0~200である。) により致わざれる物質;

メ(ソロホメサア) ハンゼン、1,3 - ピス(ブ

費の力班。 ロホメチャンペンカン、1.4・ポス(プロキメ ナル) ペンゼン、1.2 - ピス (クロロメチル) スンボン、1,3 - ピス ( クロロメチル ) ペンカ ア、1.4 - ピメ(クロロメチャ) パンカン、4. 6 - どス ( クロロメチル ) - ローキシンン、2 5 - アス (グロロメナグ) - ローキグアン、サ たはこれらの組合お;

(a). 繋がコケパンジャイケイドが、ピコケベ ノジ トクロライドあるいは ピュルペンジャプロ

(4)・質価値中供商用が、ジメナルホルイブミ \*41:00.

\*\* ウンチテソカアソロア、ウンチラおをある クア、N - メヤケおロロジノン、ウギキヤン、 ナモトニトリグ、チトサヒドロンシン、 Hチン ソグリコープジメチグドーナグ、1,2・ジメト サツンロムン・チータメチアンメラセン・くず "人工水子和月之私以""江州外有父母之私以为 メナティン ノナテケトン・レカトン・もるいは

たおる存甲額火の処因終5点かるいな終6項別 これのの組合物:

格;4月1、10日に大学、1~6個の政権以子 かんげるに プロカア ピク掛めるいは に プロガタ パロキン岩、もないはくログン屋子、 印ましく

は長霖:今日は、遊立氏のあるいは1;かつm 120~50 788.)

により扱わされる他宜;

- ピス (クロロメナル) - 1.2 - ピス(プロモ (5)・製剤収割質が、4・プロホメナテ・3.6 - ジプロモー2.6 - ジメチሎフェノール、2.4

とすと) ハンセン・1.8・5メ(ソロおとす) ムンカン・1.4 - アゾ・(どのおメヤラルンカ

1.3 - ピメ (グロロメチャ) ペンボン、1.4 -ピス (クロロメサル)ペンゼン、2,4ーピス( ソ)、1,2 - ピス(クロロメチル)ペンセン、

ロメナル)- ローキソンン、またはこれらの値

ロメチケ)- 日 - キツフン、2,5 - アメ(クロ

クロロメチル)メクチレン、4.6 - ピス(クロ

(a). 気が日をふンジャンサイドが、ガログベ

ノジャクロワイド、 むるいは ピュケベンジャン

8. 14)、既多数の芳春族にプロキジル描名台柱子 も独立が、ひぎの一数式M, M, あるいはMi

(式中、Aは1~15個の政策原子を有打ると ・18-8- , -8-, -8-, -8-8-,

0=3

は1~6個の政策因子を右ずるにドロカルピル

(4)・製陶和中和斯隆が、ジメナクギアイン。 かんかんしょう しょうしゅい ひんりょうかい シア、N - メヤチガロロウノン、ウキキヤン、 ロャイド;かつ、

アセトニトリグ、 サトラヒドロンタン、 メチレ ソグリコートロンチャアドーサア、1.2-ジメア チンンロムン、セトシメチアンメアデン、しゃ ・ ハーグライト アルグーン アルアイヤン

メナテムン ノナテケナン、 イホトンもないはた れらの協合物;

9. 4) 競争数の労権数にドロホンル過を合有す たもろ、母育信長の周囲終5点をもいは終6点 記載の方法。

も物質が、つぎの一般式(M, M, あるいは(M;

-232-

ソ、1,2 - ピス (グロロメチル) ペンオン、1,

英国昭63-68237.(4)

3 - ピス(クロロメチタ)ペンセン、1.4 - パ

ロコンチランンシャフン、4.6 - ピメ (クロロ メチチ)・ローキジフン、2,5・ガメ(グロロ メナチ)- ローキソフン、おたはこれのの組合 (5) 我プログハンジケイタイプがプログルン シャクロシム ドあるいは ピコチペンジャプロト

ス(クロロメサル) ハンポン、2.4・ピス(ク

( 式中、 A は I ~ I 0 窗の双端原子を治すると

は 1 ~ 4 個の疑惑原子を施すると ドロカルピル

樹:各Xは放力に火柴、1~4粒の皮茶原子を ロチン指、ものいはくログン原子、邱ましくは 強力なの プロセクピア組むないはた プロセグビ (P). 政所政智宣が、4・プロホメナター 3.5 女婿; 合日は、遊公斤 0 あるいは 1; かしロ

r. Oxfylation. Oxfylder y/ vr. m-xfyloum/, Oxfyl/, V

(4). 製造和中色部部が、ジメケアホケイプミ

41:00

カナニトリチ、ケトサスドロンサン、メチワン アリコースジメチアドーチル、1.2・ジメトキ ソンコムン、ケーレメヤフンスナダン、しキヤ 又。人人からかりられて、こいれかりからかべ チラムン シナチケナン、レカトン、 めないない

> メチャ) ペンゼン、1.3 - ピス(プロモメチル) ・ジンロホ・2.6・ジンドアンコノード、24 ・ピス(クロロメチル) - 1.2 - ピス(プロモ

2 ( 発助の評価な政制 )

10. 反応が、(1). -30~100℃の避難での5

~20時間、(3).0~80℃の態度た0.5~

たある、伊野健炎の鶴田祥 5 点あるいは群 6 点

パンカン、1,4・ピス(プロホメチタ)ハンガ

れちのぬか智;

木路田は、多数のアコルベンジを描れた壮力を 野畑代会物およびその観染街内図する。

低4,116,936およびOriendo 等によるアメ 母数の パーケハンジャドーナッ 指や左下 ひホノ マーに、Steiner RLやイメリカや肝

0.5~6母間、米盆やれる骨軽調法の銀田第5

11. 供 1 工程が60~130 Cで現構され、かつ 第2 工程が175~260 Cで実施される2-**欧川塩甘ಁギナイクトかり扱ることを称数とする** 

- 9 耳のしものこがだが1 世間気のだ形。

15時間、あるいは(3). 15~60℃の過度で

(水分吸収的および/あるいは吸収後)あるいは、 異次酸化物およびアルコールのような部剤の存在 ジャメーナが排へ気化され、これによって砂筒等 F、砂殻の形物原にドロギツ裾かもし智質にパー アパンジァイタイドとな反応させひにとかの扱わ 方法により、 つくちれてきた。 この方法によりつ て痛性中性酪媒を使用すると存在する労者徴とげ リカ特許人も110.111Kよって、ブルカリ会 くられたモノャーおよびメリゴャーは、存在する お角質にポロチンを指の一切だけがパゴチパング アスーナを嵌へ気にひれたものためる。 母盆とし ロチンケ猫ののち名けり歩へのものがパゴケパン

学数のパロケハンジャトーナケ指的自治すやす

12. 称群態後の亀田経 1~3 反のうちのいびれか 1 項配載のモノャーあるいはオリゴャーから成

って西欧智の栽培状。

13. ピストンチェド、ポリントノープのボリップ サート、おひントノーそのおりどのふそぞけ ーナイ、エボキンドおよびこれのの結合他から 収る呼から選ばれるキュア可能な製造から更れ 良る特許健安の臨国籍 1.2 項配数によるキチブ

るチェア可能な組成物。

発供的性から過ばれる性質の一つ以上が改良され

ることが見出された。叉ド本発射の方法によりつ

可能な結束物。

本島処は、一般共(1)~自:

 $R-0\left(\bigoplus_{i=1}^{\lfloor M_{k}\rfloor} o\left(\bigoplus_{i=1}^{M_{k}} o\left(\bigoplus_{$ 

四、更に好ましくは 1~約 1 0 個の政権以子を有 (式中, Aは、1~25個、好主じくは1~15

260℃でおこなわれる2段工程加熱サイクルか 5.成な、多数のプログパングティーナー描かれ油 するキープ組成物の製造法に関する。

**ル指へ低化された物質を回収することから成る多** メノキシドと ヒニルヘライドと 外観性中供部 Mの 午仕でで反応な、そにかのお始後にプロキング権 以氏糸略卧は、母戦の妙角旗にプロキクル樹外 **む 右 士 ひ 物質 の 少 な く と も 一値 の ア ト カ リ 会 語 ア** のり ちなにり 多くのものが どり そんソジャドーナ 数のアコティンジァエーティ指われた上が色質の

更K木路県は、W多数の労争後にドロチンル樹 2台分子な物質の少なくとも1値のアッカリ会成 フィノキシドと一般式の 弘治符に図する。

R. 45 Car. x

格、Xは耐益のもの、およびX' はヘロゲン、好 (内中、R' はヒドロキクル描わるいは -CH<sub>2</sub>X' ましくは超難あるいは央撃である)

するにドロカアピル財、-0-, -8-, -3-5-,

いなひンクロスンタジドリトメリゴトー指である) は1~4個の奴隷原子を有するヒドロカルビル構; 1~12個、好ましくは1~6個、災に好ましく 植、あるいはヘロゲン原子好ましくは央珠;毎日 は智女にのあるいは1;m は0~200. 野土 しくはの~50叉万年ましくはの~20:から命 nは独立に0あるいは1;更にm' およびnが0 という安存でAはジングロペンメジメニを描める **たより殺わされる多数のピコルブリールエーチル** 物がむ 壮十ちゃノトーなるいは オリゴトー 凡因十 各Xは国立に水脈、1~12個、好ましくは1~ 6位、更に好ましくは1~4位の政策原子を有す ると ドロカルピル抽あるいほと ドロカルピロキシ

更大本発明は、第1工総あるいはゲル化工物が 60~130℃でおこなわれ、ついで175~

となプレカリ金属水像化物および循性中供商利の 中性毒族の存在下で反応した役、そこから芳香族 **ドより扱わされる少なくとも1値の連鎖延長物質** 存在下で反応し;ついて頃生成物のアルカリ会局 シェノキンドと ピコマベンジァイサイド でが 独有 トドロチント権のの5名10多へだパドケベング アメーナを強へ気化された甘賀を回収するここと かの気な、労費のプログパングァエーナト権が合 右ナる物質の製造技に関する。

パスキュブリング工程が175~260℃でおこ 12われる2段工程加熱サイクルから取る、多数の 更に本品男は、第1工程あるいはゲル化工程が パリケベンジアドーテル指や合札するキュー部区 80~130℃でおこなわれ、叉に終2工程ある かり数位依に回げる。

にこた食用する。ヒドロカケビト・は、飲えば ひゃひ、 ノガカリーやおよびノガケニの知識探丁 ナスキス、ンクロブスキス、シクロブルカジェロ みおよびこれらのオリゴマー、ブリール、ブラー る。瓦袋だいにも無いる。ヒドロガルピロキグ。

**はとろもロキン、シクロレクキロキシ、アリーロ** キク、アサーチキロキク、アチゼーシロキツ 盆口 びアルケニロキンを実践する。

~60℃である。 滅当な反応時間は 0.5~20圴元 で、好ましくは0~80で、最も好ましくは15 ケイシム 7.所収物質との反応は、減した毎週也の 反応が実質上記了するようなすべての程度で実施 好ましくは0.5~15 br. 最も好ましくは、0.5 くりん ド物質あるいは油切な場合であればペンジ することができる。 遊当な脂度は - 30~100 氷炉根 にょっトンノの仕事買し ピホイメンジス

**にこれ供用しちる凝型なにドロキンチ・44 推物** 質は、毋之ば一般式の,例ねよび例;

R-c (0)

5.6.- チャリメナテバメントノーテステザン、3. 3. 5.5' - チトサメナルピメブェノール2.6・ジ サトタメチャパソソレノーをメテソソイド. 3.3 ヒドロ キケフェニタ ) アケセンおよびこれらの過 によるアメリカ特許が4.394.496に記録され プロセー3.31.5.5' - チトサメナをピメンドノー サトラプロモピスフェノール、1,1,1・トリー( 合せである。 通当なトリヒドロキソフェコルアル 5-チャカメチグピスンキノーグド、3.3,5.5 - サトタメサンピスフォノートX、3,3', 5,5'-ルド、3.31.5.5'-サトタメチルー2.2', 6.6'-カンおよびその製造形は、Paul G. Sobradar

アペンジャプロレイド、およびこれのの組合おた **れられ気用しちも溢当な アコチ ペンジ チヘサム** 44、寒光だ、どーチベンジラシロシイド、ピー

たれた使用し 50俗に強当なペンジをくかん デ 海佐院政智はは、寛之は、4~プロセメナルー3。 5-ジブロモ-26-ジメチルフェノール、24

特開昭63-68537 (6)

により殺むされるものである。

(以中, Y, K, Eおよび B。は飲料のもの

エコルピメン=ホルおよびこれちの組合せいある。 作に逃逃な労権叛とドロチング・台右智賀は民 えば、シンクロペンナジエコルピスー(26-ジ メナアフェノール)、シックロペンチジェロルビ スー(ギケン・タフゾール)、 ジンクロペンタジ **ドよるアメリカ発許者4.390,680 K配銀され** ている。 D.K. 選当なヒドロキング - 合在物質は、 このような ボリンクロペンタジャートボリンモノ オノールド、ピスフェノールK、ピメフォノール 宏大は、フグガシン、ポスショノーグ N、ピスシ ステンソイド、ピスン=ノーアメアテン、3,31 5.51-ケトタメチャピスフェノーァル、3.31.5. ールおよびその製造浴は、Doneld L. Nelson

ポン、1,2・ピス (クロロメサル) ペンポン、1, ・ガス (クロロメナチ) アクヤフン、4.6 - ガス (クロロメヤチ)・ロ・キシフン、2.5・パス( グロロメチケ)- ロ・キツフン、1,2 - パメ(ソ ロホンナナ) ムンオン、1,3・ピメ ( プロホメナ ケンパンホン、1.4・アド(アロホメヤケ)パン 3・ピス (クロロメチル) ペンゼン、1.4・ピス (グロコメチケ) ペンポンだれびこれのの組合力

ににた信用しちる選当なアルカリ会職大臣代物 は、例えば、水田化ナトリウム、水酸化カリウム。 大阪にリナウムおよびこれのの場合物である。

ニトリル、スクサン、テステアミド、およびこれ リドン、ジオキサン、ナホトムトリル、ケトクに ととた何用しちる溢当な価値中位辞拠は、例え 気みば、ひとりそそとしいで、ひとりとはぞそ ギンド、ジメチグナホトブミド、N・メチルピロ はグリコーグエーダル、ケトン、路状ドーチグ、 りの組合される。各氏溢当な魔角中供遊感は、

ドロンサン、 ドチフングルローテジメチテドーゲ

# 特關昭63-68537(7)

ングロムン・チャロンサンソメグラン、しゅかど チャン・ハーケテト アチテドラング・アナン インプナルケトン、アセトンおよびこれらの組合 ð. 1.3 - ジメトキシブロパン、1,2 - ジメトキ せんむる。 **弁亀虫のどにかんソジケドーサゲー伽法的質は** ローケェンダ社社、政防短路、先方角以田政防航 題、彼着左としたまた不包なボリドメディサのク へられたティネート内盤反のグミネートの製剤用 としても近用ためる。米엽以来台社アコメベンジ 真ガラス転移道度(To)、良好な態安定性、低級 質器 およびすぐれた 慰水色を 泊して おり、このた る真気用ラッキート質改用の型数的な製剤を対し トモノトーおよびよりゴトーのチャブ生以勧は、

これた后食した粒澄は、不包含臭椒材を白仕 も各国のホノトー、田八江メナアン、ローメナト メチワン、シピロケベンよン、プロケトテドン、 ナタリンートないびメタクリフートメメチャン国 8七食用するにとがたおる。 4 - クナナト - 3.5 - ヴィナイベンオン): オオ ないたちの草を掛んわる。

说样,我说好,可题是,可数是,非固然供感、抽 数日包あるいは改貨級と共の例えば光석形、単年 羽座、碧薮悠、始秋悠かけびいれりの総合おか、 よう レエノーその パロケん ソジア ピーサイは、 仮用的な量で配合使用することができる。

以下の炭ಁ角のにより本宅用を収別するが、これ はい力だの始かだないこもその成態を向り設定す

るものではない。 (11) 建筑水)

ルフェノール)2 8 2 9 ( 0.7 5 mof) を含有す **もジメナルホルムアミド(DMP)1000mfを** 仕込んだ袋、窓面(25℃)で水像化ナトリウム 908 (225 mof)を数加した。この配合物を **協格群団気下40~45℃で4 br 飛移した。ナ** トリクムフェノキンドの生成が終った時、協合物 母便コントロールおよび指示性、減存機能、予 哲コンチンケーおよび私田戸斗を含えた反応的へ ひンクロペンタジスコル・ピスー ( 26・ジメケ

トは、1,3-シシアナトペンセン: 1,4-ジシア ナトペンオン: 1.3.6 - トリクアナトヘンカン: 4.1.- シンナナトピスフェノール:2.2 - シンナ ナトー1,1'-ピナフナル; 2,2'-ピス・4ージブ ナトフェコルプロペン: 4.4'- ジンナナトピスフ インンドチート、ドボチン独弱、液弁ボリー 1.2 あるいは1,4・ブメジョン、微状エボキシ化ポリ 1.2 - プタジョン、液状プタジョン-アクリロニ トリナコポリャーなんびこれのの場合をと終合さ 使用たまる。 ボリフェノーグのボリインシブネー 別で、ガメ館长レフムン観んです。ガメトフムに ポリインシアネート 観えば ボリフェノールのポリ ポリンチノーアの じょかんソジァドーケッド。 ド、ポリフェノーンのボリプロペギアドーテク、

-チャサメサテジフェロアド・チャ: 4.4.-シン 人をはましならずメヤーかー。ロローロロー・セナト ナトスンオン): シックロスンタジュールピスト サノーダメグキン・4.4.- ジンナナーピメンドド ルスプファイド: 4.4'-ひシアナト - 3,3', 5.5' ロスン: ジンクロスンチジェロルピメイム・シア

~30℃た901m七たったみっくりと松白した。 10 = Hg (1.33 MPa)で飴去した。シロップ した。 泊街屋木分離した桜60~80℃5~10 扱、ピコグペンジグクロサイド(ロ/D- 政部弁の 60/40 直量%配合物 L B mof) 2758 225 数加後、現合物を35℃で4 br. 保持した後、部 後は最色に残った。 ひいた反応指令物を15 むた メな設白し遊覧の位指を中和した。ローチリース 状の脳筋ヘトナドンノメチァトナガケトンの 25/ 75 直贯光码合物 1.000 54 水板加口 1.0 路 改义 **出が7 Kなな近120~200 Mの水で数回洗剤** ■(0.67~1.33 MPs)で微器した。 谷のれた 仏成物3909はこれ以上の格数なしで、収略が シックロベンナジエニア・ピス・(2,6・ジメチ アンメノーア) ふーメたり 0名 に益当した。 部外 メペクト ケ分析では扱っているフェノーケ街 トド は最级色に従った。 クいで部族や25 じょたや却 2 pr. 保った保留図まで各担してからドライアイ パポワーナーを用い入口当ドガ10~80℃、

の9 8.9 名が南代されたいることを示した。禁御 4 (a.v) 弁析ではフェノール称にプロキソル権 は、故斑剣状鳴分析(NMR)によりシンクロペ ygyzta- EX- ( 2.6 - y ffr7=/-ナ)のパス ( ピスペンジャ ) エーナトであるにと

220℃、2 br 臼をした。このキャブ救慰の工9 C. 1 br. 170-185C. 2 br WK210~ (DMAKよる)でおった。キャア独間の供質を 色浴のようだし たつくった 白毛反応 有 オリゴー 5 m Hg ( 0.6 7 M Pa) より低い減空度で配ガス し、それから予點(100℃)モールドに任入し **ト円形した。この内益ホーチドか120~130** - 4、兒会氏語圖丁各次60~80℃に加熱後、 合まれる幻気を収録へため80℃より伝い程度、 R210C(THAKLS)MLU240C

ナンプルは以下の方徴によりナストした。

ガラス性体点および色の形容色質は Dubont

3.175m) の試片を用いGen Hed 1689 プリ ックおよびLD-3セクドより整備した。

アンーケのパス ( だらかんンジャ ) ローサチ 119 ( 0.2 5 mog) およびどロルベンジルグロライド (0.67~1.33 MPa)で既知既僚した。東結知 アメリカ発作点4,116,936配数の遊燈を飲 **応した政権を1の役員物やしへした。 ジケショ**よ (8-/2-84年代の60/40 国典を宣む者)をプト トン1204に卒業した。 密次や台等道的なメイ ノート10044万部除した86%大俣行かりクム 49号 (0.15日08)の遊費を30世、氏わたり これに対にアナナン 1 6 0 41を恐力役が役を予め してれてんした協化かりケム先級出した。恭故に イイ ドロキノン 0.0 5 9 物液包 しんかちローダン 1 既数のような粘膜な数液メイルが移りれた。 街 段告は、ジングロペングジドニグ・ガメ・0・グ た数加した。この塩合物を更に I pr. 遊路した。 ードパポンーチーにより70℃、5~10日

## 時間昭 63-68537. (8)

943 Thermo Mechanical Analymer(TMA) Mar U Dapont 982 Dynamic Mechanical 1090 Thermal Analyser と共にDupont Anelyser (DMA) 水用いれ窓のした。

/書付白着した。250℃、250~ 扱の砂紋 スチムだいりおいなった。サンプグ(地10月) **を関数の35☎√mの原稿ストリーム中、10℃** 5 0.8 mm × 3.1 7 5 mm)の女庁から命られた教徒 中の毎回复責損失は、1゚×2゚×¼゚(2 5.4 m、 熱質量分析は、Perkin - Eimer TGB-2 に抜くものである。

た。 資産基付は、1°×2°×⅓。(25.4≡×50.8 ■×3.1.7.5 ■)技术3枚かの命のれた中位役に 大の政政による制制が包は、100万の終とう 长氏能够行用影響为救糧救殖與市聯國由氏聲訊力 たった。 既片我因の水がは茁煌群へはぐった後、

四篇单位、3"×3"×½"(76.2目×76.2目×

核外分析によればフェノール位とドロキソル袖の - ナペーメが収録 1 6名)ためり行手中控おけび ヒドロキシル猫の氏い吸収パンドを示した。 牡斑 智力 緊結皮 1 2 回路 2 1 7 4 4 4 7 7 7 7 7 7 6 2 位 8( ジンクロスンタジオロケーピス・0・タンン 3.4 0 0~3.5 0 0 m-1 Kおいて放フェンーを存 9 4 名だけが最化されていた。辞外分析では、 果老都1数比尔丁。

### (取括包2)

トリケム939(233m0g)と全40℃で4 br. クンジーチ)2708 (0.78 mos) と大阪代ナ ( 1.8 7 mod) を30 でで怒対したり回像な色色 たところ、ジックロペンチジエニル・ピス・(0 エコヤーによ (0・タフシート) ペーメルロッ名 実施例1と阿根の操作によりDMF 1,000ml 質化がみりれた。 ひいれ寒焰密 1 と阿 袋 に 処職し - グンゾール )のピス・ピコチベンジ ケエーチァ 1808が毎つれたが、これなシンクロペンタン 万部郎しパンシクロペングジドログ・ピメ ( 0 -反応した。 ピュゲベンジャクロダイド2869

ロチング核が踏められず、また化学分析および発

**持関昭63-68537 (9)** 

の政権に抵迫した。このものは更に協裁しなかっ た。 形火(IR)メイクトルは狙っているフェノ - タ酢ヒドロキンク指角沢がず、化単分析および 取外 分分 かいスフェノー ケ有 と ドロキシ ケ独の 転化 毎がほば93.9名であることを示した。またBMR (0-タンソール)のピス(ピコルペンジル)エ 中作にこり辞述がシックロスンチジェロケーがス -ナルであることを回泊した。出段智光実施代と 国銀にキーブリングした。 結束を持1投た示す。

比較テスト日

アメリカ物幹点4.1.16.9.3 6 記載の部段を用 した86名大俣代かりクト368の遊技や301 **Kむたった役加した。この組合物を見に 1 br 英** ロムンチジドロケーパス・0・グレジーケ659 ド(ロー/クー単件体の 60/40 異数的協合物)2 1 た。 西安九日単政府保メメノーチョ1 5 44代 南原 第した。これに叉だプセトン200mを収包接着 いて栄養を2の出日色をつくった。まず、シック (0.187mos) およびドルオペンジャグロット 8 ( 0.4 6 7 至0 8) をアセトン200以氏部部し

リードイボフーゲーだけひと O C、 5 ~ 1 0 言 Hg 彼を伊通して枕でん塩化かりケムを除去した。苺 数氏くんドロチノン 0.0 5 9 枠替つんかのローメ (0.61~1.33 MPs) 七番路枚祭した。

.G. N.01500 , 25100 \. 22500 , 07500 \. 81200

.0,164.0020 . 20200 X.15100 . 11200 X.25100. .U.K-82500 . E8100 NOC100 . S1200 NOT0100 . G. B. 28500 . OT 100 NEA 100 . TISOO NEB 100 .

ZE86/2827 2848/2988 2784/N.D. .d.k\8etz 18e1/18es 8c8s\eeas .W.rets eees.\zees tgas\reas 2105/2849 2857/3001 1801/N.D.

Z109/2851 2869/2004 2812/8. D. 27 11/2854 2861/5007 2816/N. D.

2113/2860 2863/3209 2820/N.D.

50

0 02

966

022

110

300-360

SHACE

r.D.S

R'D's

556

350

081

990-008

AIXTIM

80

911

022

.081

300-620

I MAR

¥

特圖昭63-68537 (10)

入した。との充填モールドを先ず120~130 でせ1 br. ついせ1 7 0~1 8 5 C t 2 br. 最後 **K210~220℃で2時間加熱した。この生成** 智をサンプル(2)とした。 慰我等および教後ファク サンプル(1) 2.692 2.683 2664 ターを第2数に示す。 **彩电界图效数**, 10000E 1 0 0 0 Ez 実施例1配数のような粘膜な製剤オイルが得られ **メバーメた反称11%したもの、化学が控および だしてつくったジングロペンタジエニルピス ( 2,** た。 牡児色はシックロペンチジェロルピメーロー タンシートのパス・ドニアベンジャドーチャ80 8 (シンクロペンタジエコ ルピス・0・クレゾー 数外分析によればフェノール数とドロキジル構の シパリティンオン30倍および栄養を1のよう 9.1%だひが限化されていた。 (米雑包3)

2,6 - ジメチルフェノール)1.5 1 g ( 0.2 mod) とピコルベンセンクロライド648(0.4 2 moð) 単档案1と同じ方形だより、メチンンピス・ ( 0.00166 0.00184 000229 2710 2701 2682 0.00241 0.000188 0.00192 を出ファクター西位数 (米路街本) 1 0 0 0 0 0 Bz 100000Ex 10000Ez 1 00 OEs 必思数階であった。この生成物をナンブル(1)とし 8-ジナチンコノーア )のジピニアペンジアド 220℃で2br. 重合させた。生成物は強じんな -ナル10直貨部を合有する組合物を210~

た。訪覧率および飲造ファクターを第2段に示す。 を除去しそれから予覧もールド(100℃)に往 米塩金2の生気物と シピーァベンボンとを状態 合ささた。即ち完全に部職才る近60~80℃ま より小さい真鉛度で観ガスして含まれている碧気 で日葵袋、80℃米盤、5畳出g (0.61 MPa)

とを水硬化ナトリウム188(0.44mob) およ ぴシーメナヤーホグムブグダにド1508の存在 (米路街5)

下で反応させた。 粘稠な生成物 7 2 9 が得られた。 オリゴマーを先ず120~130℃で111.つい Cで3 br. キュナリングした。キュブリング的後 群強は N N おおよび I R 分析によりメナレンピス (2.6・ジメチャソトノーや)のピメ(ピロかん ソジン)メーチルであることが接回された。この で175で1 hr. 200℃で2 hr. 単後に230

原用したことを除いて実施例1の操作を破成した。 タメチケー 2.6ージプロホビスフェノートア(3)を となるために要する国政および空気中250 でで シングロペンタンドニアパメー (26・シメチ ガフェノール)の代わりに、3,35 5,5'-サトタ メチル・2.21 6.6・チトタプロモピスフォノー ル(1)、3,31、5,5°-サトガメナル-2,21、6-ト リープロモピスフェノール(2)、3,31, 5,5\*-チト Ⅰヶ街と ドロチシア被外包 んせいなからだ。この その整安に仕をアメリカ発罪者 4,116,936 匹 仮のかト サプロモピスフェノー ト人のピス (ピー ケパンジチ)はしかどたお数した。 5 浜井的ロメ この相当する生成物は、IR分析により吸フェノ **任政治を実施金1のようたしたキュナリングし、** 

の独成物の存貨を終る数に示す。

220-230 180 375 540 輕3級 5面型%ロス代数する函域。 メケ甲語の175℃, M チャプリング数 換剤。た キャブリング後 記拾、た 數安定性 **新** 

250 hr 配供扱の無償ロスを組4段に示す。

3 10000%と3水100mt袋の 数水量, % の放棄ロス。名

-242-

4.4

型线中, 25C, 250hr积极後

,效效风

1000E

280 G O I

1 章型組 梁 "最太级心处

67463001

2 'X B

口名景宜名 数字变换 BIRGLAN

2 "業要

41161-4

R

'뭐변

WB

-241-

特開昭63-68537 (12)

数 7 数

	(BC)(C)()()()()()()()()()()()()()()()()(	(200br.	6.3	5.0	0.5	ı
	DATE:	10 ME/R.T	2.8	53	62	,
1911	国海口×8(250C) 家庭性	200br	3.89	1 28 1	1 5.0 6	3829
		150hr	3.02	8.70	1 33 1	36.85
		1001	1.45	1.54	1243	3586
	5%監備ロス選覧	(政策中)	3800	3850	3550	3150
		15	Ξ	8	83	3

如別記号 147/14 149/36 C 08 F 299/00 C 07 C 49/83 @Int.Cl. 第1頁の観き

アメリカ合衆国テキサス州17566, レイク・ジャクソン, MR S

せンークン・リアオ

阳

8

厅内整理番号

A-7188-4H 7188-4H M-7188-4H F-7188-4H 7445-4J

ガーランド・ドライブ 120 ナンバー 909

(式中、Aは、1~25個の異雑四子を有する ヒドロカルビル事、10-,-3-,-3-8 (1) 特許数女の周囲を次のように打正する。 17. 一般男(1),(4)あるいは(4);  $( c) \cdot ( c) \cdot$ . 昭和62年// 月30日 62.12. 1 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町が206号図(電路270-6641~6) 2 路明の名称 野球な登録のビニルベンジルエーティ番を含有する キノー・シェルイナリント・、その製造方法シェルで まなからっくられたキーア生成物 (723) 4.80.78 DN. 12.4-**國** 昭和62年梅許超路 221163 号 発信者の「特許請求の適問」の値 小三花头 (2770) 弁理士 春件との関係 布許出盟人 四級の語が方式 (総) 数 数 数 し事件の投示 人籍尼の内容 5.福圧の対象 A 4 林野斤 极 包 \* 12 住

 $\left\{ c_{\mathbf{u}}, \bigoplus_{i=0}^{(y)} c$ 

スンタジエニル ピス(0-クレゲール)のピス(ピ の範囲部1項配貸のモノマーあるいはオリゴマー。 11 そくソンケ) Hールテ、3.3..5.5.1・トトリ および3,3,5,5'ーテトラメチルー2,2'.6 あるいはヒドロタルピロキシ組あるいはハロゲン 4. モノマーあるいはオリゴマーが、ジシクロ ジル)エーテルから成る群から超ばれる物件団攻 属子:■.が0~20;である物群語学の範囲年1項 スンチジエニゲ ピス(2.6ージメチガンェノー **ートリプロモビスフェノールのビス(ビニルベン** ル)のピス(ピニルベンジル)エーテル、ジシクロ ノールのピス(ピニルベンジル)エーテル、2.6 - ジブロモー 3,3'.5,5'ーテトラメチルビス フェノールFのビス(どニかベンジル)エーデル・ X411-2.2.6.6.--+1970EEX7x 子を有するこドロカルピル語:各Xが独立に水器 1~4個の政権収予を有するとドロカルビル語、 カルピル湖: R.が大谷めるいは 1~4 位の奴託団 四章のモノマーあるいはオリゴマー. 1~6回の奴者政子を在するとドロカルビル組め るいはヒドロカルピロキシ苗、あるいはハロゲン 2. Aが1~15個の収載原子を有するとドロ 原子:各mおよびnが、独立にOあるいは1;かつm。 により臭わされる多数のピニルアリールエーテル **着を合有することを特因とするモノマーあるいは** 子者有するこドロカルビル道;各又が独立に水敷、 インナジエニケ 抽むる こほ ジックロスンチジエニ か0~50;である神評論なの親照節 1 母記数の あるいは1~12回の政務原子を有するヒドログ 原子を有すると ドロカル ビル番あるいはとドロカ 200:各\*および\*は独立にのあるいは1:更に# カケアケゼ: 兄が大銘もちいは 1~6 歯の奴隷原 およびnがOであると言う条件で、Aはジンクロ ケアケ塔:中Xは彼女に大肆、1~1~四の妖器 ルピロキン番、あるいはハロゲン瓜子に は0~

トオリゴマー格である。〉

オリゴマー・

5. 多数の方面投しドロキンル対象の仕ずる物

3. Aが1~10個の政務属子を有するとドロ

モノマーあるいはオリゴマー・

の労働級にドロキシル指を合法する物質の少なく とも1数のアルカリ金属フェノキシドと、一般式 6. (A) 価性脱プロトン性溶剤の存在下、多数 台社する智質の数は次。

シ指、あるいはハロゲン原子:かつX'はハロゲン 格:各义は省点に水路、1~12個の政智原子を在 するヒドロカルビル番あるいはヒドロカルピロキ である)により扱わされる少なくとも1階の送貨 (式中、兄!はヒドロキシル最あるいはーCH,X

**トドロなみだな跡、"O・,・S・,・S・S・,** 

Beは独立に0あるいは1;かつ、m は0~200 ヒドロカルビロキシ首、あるいはハロゲン質子: あるいは 1~12回の奴隷属子を右するヒドロカ 国の政権原子を右するにドロカルビル指わるいは ルビル西:4×は独立に水器、あるいは:1~12

により表わされる物質:

ン、1.2-ビス(クロロメナル)ベンゼン、1.3 (b) 食馬兵警回が、4ープロモメチルー3.5ー ジプロモー2.6ージメチルフェノール、2.4ー ビス(クロロメチル)メシチレン、1.2ービス(ブ ケ)ヘンポン、1.4ェアス(アロモメチル)ベンガ **-ビス(クロロメチル)ベンゼン、1.4-ビス(ク** ロモメチル)ヘンゼン、1.3ーピス(プロモメチ

ロロメチル)ペンポン、4.6ーピス(クロロメチ か)---キシンン、2.5ーピス(クロロメチル)

ノキシドヒピニルベンジルハライドとも反応<u>させ</u> その後そこから95%を超える万谷族ヒドロキン り指がアコアペンジアエーテク組へ最合かれた性 気のアニアベンジアエードル岩や台位する智良の 属反物質とを反応させ、ついで(B) 極性非プロ トン性的剤の存在下、生成物のアルカリ金属フェ 質を回収する:ことから成ることを特配とする多

する物質が、つぎに一般式(V),(W)あるいは(M) 7. (4) 复多数の芳香森ヒドロキシル塔を合在

10-0-(0-0) 0-(0) 0 |女中、Aは、1~25座の奴装原子を仕する

ジルクロライド おるいは ピニルベンジルプロマイ (e) 観か川がんソヴティサイドが、ガーゲベソ - b - ホツアン、また口いれらの組むれい

th キシド、N - メチルピロリジノン、ジオキサン アセトニトリル、チトラヒドロフラン、エチレン **トインブチガケトン、アセトン、あるいはこれら** アナロバン、ナナルメナワンスアサン、 ヘキキン ナアウスサスナニド、メナアスナアケナン、メナ 47 ボド・ジメチルナホトイルド・ジメナレスグ グリコールジメチルスーテル、1.2ージメトキ (4) 該価性非プロトン性溶剤が、ジメチルホル の調会報:

である特許智女の範囲知り込みるいは好ら近記録 8. (\*) 証多数の芳香飯にドロキシル勘を含有 の方法・

ナる智質が、ひぎの一段式(A),(H),もるいは

N. S. C. (10)

(気中・Aは、1~15個の収集原子を指するとドロカルビル数、-O-,-S-,-S-S-

ピロキシ苔、あるいはハロゲン瓜子、好ましくは 子を有するヒドロカルどル扱あるいはヒドロカル **ケアケ祖: 今×は彼女庁大郎、1~6 歯の収耗**反 異様:各1は、独立に0あるいは1;かつ1,は0~ あるいは 1 ~6 億の政権以子を左するこドログ

**ナス・ストケーナン・スキアニャアン・スキャン・スト** ツノロパン、サトシメナレンスをおン。へみやメ アインンナガケトン、アセトン、あるいはこれる

である、特許諸次の範囲第5項あるいは誰6項配 9. (4) 試多数の芳香族ヒドロキンル猫を合名 ナる智気が、つぎに一及式(V),(N)あるいは 気の方法。

(v) (i), (ii). (#)

トドログルビル袋、10~.-S-.-S-. (式中、Aは、1~10個の炭素原子を有する

海風風 63-68537 (14)

により扱わされる物質に

ピス(クロロメチル)-1.2-ピス(プロモメチル) ペンゼン、1.3-ビス(プロモメチル)ペンゼン、 ジブロモー2.6ージメチルフェノール、2.4ー 1.4 - ビス(プロモメチルペンゼン)、1.2 - ビ ス(クロロメチル)ペンゼン、1.3ービス(クロロ (p) 製用水管包分、4ープロルメヤアー3.5ー **メナケ)ベンボン、1.4ードス(クロロメサル)ベ** 2.5ーピス(クロロメチル)-6-キツレン、#た ソガン、2.4 - バメ(クロロメナテ)メツチフン 4.6 - ガス(クロロメチル)---ホツレン、

ジルクロシイド、あるいはどにガベンジルグロシ (5) ほかりかくソンケミシェアが、カリケベン

はこれらの組合状:

おキツド、N-メナルピロリジノン、ジキキサン。 ムイニド、ジメチアンカアイピド、ジメチアスプ 「セトニトリル、テトサヒドロフサン、 エチレン (d) 数価性指アロトン性部割が、ジメチケホウ

子を有するこドロカルビル雄あるいはたドロカル ピロキツ袷、あるいはハロゲン原子、 却ましくは アピア祖:4×江省公代大戦、1~4個の奴代政 **呉報:名=は、独立に0あるいは1: かつ= は0 あるいは1~4個の奴紮取子を有するヒドロカ** 

-ジブロモー2.6ージメナルフェノール、2.4 ち)ヘンポン、1,3-ビス(グロモメチを)ヘンポ ソ、1、4 」 ビス(プロモメチル)ペンポン、1.2 - ビス(クロロメチル)-1.2-ビス(プロモメチ - アス(クロロメチル)ペンポン、1,3 - アス(ク ロロメチル)ベンボン、1.4~ビス(クロロメチ (b) 質別成物質が、4ープロモメチルー3.5 7)ペンポン、4、6 - ドス(クロロメナガ) - = -**トツレン、2.5ーピス(クロロメナル)ーpーキ** ツワン、単たないれるの題合わい

(e) 扱いコテベンジケミシムドが、アコケベン

|公報種別|| 特許法第17条の2の規定による補正の掲載

[発行日] 平成7年 (1995) 7月18日

[部門区分] 第3部門第2区分

(公開日)昭和63年(1988)3月28日

【公開番号】特開昭63—68537

[年通号数] 公開特許公報63—686 [出願番号] 特顧昭62-221163

[国際特許分類第6版]

0070 43/215 41/03 45/64 49/84 315/04 317/22 323/20 CO8F 299/02 C08G 65/48

G 9049-4H

**ジルクロライドあるいはビニルベンジルブロマイ** 

(4) 試価性非プロトン性溶剤が、ジメチルホル

おキシド、Nーメチルピロリジノン、ジチキシン、 アセトニトリル、テトラヒドロフラン、エチレン ソナロパン、サトサメナワンスたおン、ヘキサメ 4467、2447467467、24444 グリコールジメナルドーテル、1.2ージメトキ ナブ はななないに、 メナアエナアケイン・メナ

である、特許語文の範囲部5辺あるいは蝉6辺記 親の方法.

ルイソブチルナトン、アセトン、あるいはこれら

10. 反応が、(1) -30~100℃の設度で 0.5~20時回、(2) 0~80℃の程度で0.5~15 9回、あるいは(3) 15~60℃の設成で0.5~ 8季四、実営されるな存益状の周囲だ5~3点のうち のこがれや1年的自の方法.

かつが21日が175~260℃で実施される2 11. 時112位か60~13.0でで実施され、

一段工程が熱サイクルから成ることを特位とする 多数のどにアベンジルスーテル益を合在するキュ 12. 本作替分の協図は1~3座のうちのこグ れか1項配数のモノマーあるいはオリゴマーから 成るキュア可能な組成物。

ア超成物の製造法。

のポリシアキート、ポリフェノーかのボリアロバ **かギルスーテル、エボキシドおよびこれらの遺合** 13. ピスマレイン数イミド、ポリフェノール

**着から成ら繋から送ばれるキュア可値な登団から** 

更に成る特許請求の範囲第12項によるキュア可 据な組成物・1

7442-4J 9167-4J

RS 9 ## 8# P A-6B

服物62年轉許既解221163号 頃 怪 加斯红色学 1. 新年の東京 2. 电图の角架

単版な参数のだっそくソウトスーティ組を合立するホノトーなどびドリゴトー、その認識が得なたびそれでしてもれたがあった。 有群田間人 春年との諸府 3. 雑版化する者

(723) ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー

新大学町ピル 206区 馬森 (3270)6641~6 氏名 (2770)弁理士 毎 既 色 三 (22) 京京都千代田区大学町二丁62巻14

熨価者の[特許算次の範囲]と[発野の存成な説明]の値 2. 盆际の文券 8. 補圧の内容

(1) 特許競技の範囲を改のように打正する。 1. 一般式(1), (1) あるいは(即)

鹿

鑫

 $\sum_{i,j\in G_{i}} (G_{i}, G_{i}) = \sum_{i,j\in G_{i}} (G_{i}, G_{i}$ 

(100-10) - 1-10 (1-10) - 1-10 (1-10) - 100 (

(式中、Aは、1~25個の技術母子を有するヒドロカルビル塔,一0−,

個の技术原子を含するとドロカルビル直あるいはとドロカルビロキン基、あるいはパロケン原子:m、は0~200:名加およびのは独立にひあるいは1:更に 1~12回の技術原子を有するヒドロカルビル器:各人は独立に水構、1~13 m、およびnが0であると言う条件で、Aはジックロペンタジェニル描あるいは

**佛护** 

1

当我の当り

こより扱わされる多数のビニルアリールエーテル路を白竹することを仲以とする

・8回の技術気子を作するにドロカルピル場:布Xが当内に水俣、1~8回の交 /2周子:告由むよびnが、独立に0あるいは1;かつm、が0~50;である 1原子を放するヒドロカルビル溢めるいはヒドロカルビロキン語、あるいはハロ .. Aが1~15回の水袋団子を含するヒドロカルビル路: Rが水路あるいは1 |許赦攻の段階第1項記載のモノマーあるいはオリゴマー。 1. Aか1~10個の数異数子を有するとドロカルビル語:Rが水敷ももいはし - 4個の投票原子を有するとドロカルビル語:各人が独立に水乗、1~4個の技 1月子を有するヒドロカルビル基、あるいはヒドロカルビロキン高あるいはハロ

^ン男子:m' が0~20:である存むが大の応回か1点記載のモノナーあるい 14 137-.

ソチやフェノール) のどス (ビニルベンジル) ユーテル、ジンクロベンチジエ 1. モノャーあるいはオリゴャーか、シックロペンテジエニル ピス (2. Bー : N KA (a-bu/-n) OKA (K=nkvun) 1-FN, 3, 3'.

. 5. 5' ーナトラメチルー2, 2'、8ートリプロセピスフェノールのピス ビニルベンソル)ユーチルから成る群から選ばれる特別状の私国際1項記載 (ス (ビニルベンジル) エーチル、2、6ージプロモー3、3、、5、5、一チ ・ラメチルピスフェノールドのピス (ビニルペンジル) エーチル、および3, 3 i, 5' -+191+h-2, 2', 6, 6' -+1970eEX71/-NO

なべとも1億七、ビニがベンジがハライドも毛色は挙びロトン打ち並のは在下になって、 高いて、そこからの20%を囚人も労争等とアロヤンが超がアニがベン 、多数の労働策とドロキシル語を合作する特別のアルカリ会員フェノキシドの ハエーナル基へ転化された物質を回収することを特殊とする、多数のピニルベ ・ウルスーナド部や会会するな気の気が伝。 18/7-あるいはオリゴマー。

. (A)、低性終プロトン独物部の存在下、参数の労権策とドロキジル議を含まする製成のアルガリ金属フェノキンドの少な(とも1階と、一位以(P):

Ē

F、生成物のアルカリ金国フェノキシドとピニルベンジルハライドとを囚む当せ、 ~12個の技術哲学を有するとドロカルビル部あるいはとドロカルビロキシ道、わちいはハロゲン原子:かつ光、はハロゲンである)により独わされる少なくと その後もいから ひちんむん もがね 抜ち ドロチング 様かに じんくソングドーチグ 第~氏になれた物質を回収する:ことをおむことを存むとする学覧のピールベンジャニーナを組み合きする物質の監督器。 も1種の連鎖以及物質と毛反応させ、ついで(B)医性がプロトン性溶剤の存在 (気や、R、はヒドロキンル組あるいは一CH,X、扱:各Xは独立に水鉄、1

7. (4)、茯多数の労糧銀にドロキンル箱を合有する物質が、つぎの一般式 (V), (Y) & 51v12 (VI):

Ê

m-00-00-00 m-0-00-00 m Ê

(気中、Aは、1~25星の異素原子を有するヒドロカルビル基、-0-,

-13個の技術関子を有するとドロカルビル語:各次は、独立に水橋、あるい 11~1 3個の技術原子をなずるとドロカルビル絡あるいはヒドロカルビロキン 1、あるいはハロゲン原子:各田は独立に0あるいは1:かつ、m、は0~20 7583.)

より扱わされる物質:

・モノチル) ベンゼン、1, 3-ビス (プロモノチル) ベンゼン、1, 4-ビス (プロモノチル) ベンゼン、1, 3-ビス (クロロメチル) ベンゼン、1, 3iービス (クロロメチル) -m-キシレン、2、5ービス (クロロメチル) -p (b)、韓国長物質が、4ープロセメナルー3、5ージプロモー2、6ージメ ハフェノール、2、4ーピス (クロロメチル) メシチレン、1、2ーピス (ブ (ス (クロロメチル) ベンゼン、1、4ーゼス (クロロメチル) ベンゼン、4。

(c)、 ほどこかくソンケハウイドか、 ピコケベソンカクロライドあるいはど ・キシワン、またはこれらの祖合士: かんソジルブロレイド:サン、

(d). 貧価性格プロトン性格利が、ソメナルホルムアミド、シメナルアセト まド、シメチルスルホキシド、Nーメナルピロリリノン、ジオキサン、アセト トリル、アトラヒドロフタン、エチレングリコールジメナルエーチル、1、2 チガエチゲケトン、メチガインブチカケトン、アカトン、あるいはこれらの数 リメトキシブロバン、テトラメチレンスルホン、ヘキサメチルホスホアミド、

みる物質的なの間関係の対象をいけ来る項に取り対象。 . (a). 数字数の実験数とドロキンル基を合称する物質が、コピロー設式 V). (VI). 55142 (VI): -2-

(気中、Aは、1~15個の投票原子を有するセドロカルビル構、-O-,

~6個の段素原子をなするとドロカルビル路:各Xは、独立に水路、1~8個の 質素原子を有するヒドロカルビル扱わるいはヒドロカルビロチン基、あるいはハ ロゲン原子、肝ましくは臭臭:各mは、独立に口あるいは1;かつm′は0~ 50785.)

により表わされる物質;

(b). 既職政政政が、4ープロモメチルー3、5ージプロモー2。6ージメチルフェノール、2、4ービス(クロロメチル)-1、2ービス(プロモメチル) ルベンゼン)、1、2ービス (クロロメチル) ベンゼン、1、8ービス (クロロ ペンゼン、1、3ーピス (プロモメチル) ベンゼン、1、4ーピス (プロモメチ メチル) ベンゼン、1、4ービス (クロロメチル) ベンゼン、2、4ービス (ク

5 - ピス (クロロメチル) - p - キシレン、またはこれらの組合せ;

(c)、 袋がエケスンジをこかよ ドダ、 アーテスンジカシロシイド、 もるいは ピニルベンジルプロマイド;かつ、

(4)、緊急性なフロトン機能量が、ジメチルキガムアミド、ジメチルプセトアミド、ジメチルスルキキンド、ピーメチルのロッシンと、ジオキサン、フセドア・ファイ ニトリル、テトラヒドロフラン、エチレングリコールジメチルエーテル、1、2 ージメトキンプロパン、チトラメチレンスルキン、ヘキサメチルキスキアドド、 メチをスチガケトン、メチガインブチルケトン、アカトンあるにはこれらの間合

である、特許秩次の範囲的5項おるいは第6項記載の方法。

8. (a)、鉄多数の万岩族とドロキンル基を含有する物質が、つぎの一般式 (V). (V). 85141 (V);



(気中、Aは、1~10個の資素因子を有するヒドロカルビル番、-0-,

チルフェノール、2、4ービス (クロロメチル) ー1、2ービス (プロモメチル) 雑類子を育するとドロカルビル最あるいはとドロカルビロキレば、あるいはハロゲン原子・原ましくは臭素:各mは、独立にひあるいは1:かつは「は0~20; ~4回の奴隷原子を有するとドロカルビル益;各Xは独立に水震、1~4回の奴 (b). 垃圾及物質が、4ープロモメチルー3. 5ージプロモー2. 6ージメ ペンゼン、1、3ービス (プロモメチル) ベンゼン、1、4ービス (プロモメチ かべンゼン)、1、2ーピス (クロロメチル) ベンゼン、1、3ーピス (クロロ メチル) ベンゼン、1、4ービス (クロロメチル) ベンゼン、2、4ービス (ク ロロメチル) メンチレン、4、6ーピス (クロロメチル) ーローキシレン、2、

(c)、彼ピーケスンジゲハサイドが、ピーケ人ンジケクロウイドももいはピ 5~ビス(クロロメチル)~p~キクレン、またはこれらの包合せ; **ニルベンジルブロマイド:かつ、** 

アミド、ジメチルスかなキシド、N-メチルピロリシノン、ジオキサン、アセトニトリル、テトラヒドロフラン、エテレングリコールジメチルエーチル、1、2 (d). 試験性非プロトン性治剤が、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセト メチルスチルケトン、メナルインブチルケトン、アセトン、おるいはこれらの説 しジメトキシブロバン、テトラメチレンスルホン、ヘキサメチルホスホアミド、

である、特許数次の範囲第5項あるいは第6項記載の方法。

10. 反応が、(1), -30~100℃の設定で0.5~20時間、(2).0~80℃の監定で0.5~15時間、あるいは(3), 15~60℃の設定で 0. 5~6時間、実施される条件数次の範囲器5~9項のうちのいづれか1項記

11. 第1工程から0-130℃で実施され、かつ用2工程が175~260℃ で支援される2-21工程加熱サイクルから改ることを特殊とする参数のビニルベ ソジルエーテル路を含有するキュア超転物の製造法。

> 12. 冬年などの我国第1~3社の人ものことだけ1以記載のテノトーあるには ナリゴケーから氏るキュア可能な結成物。

**かのボリブロパタギウエーデル、エボキンドヨよびにれらの指令物から成る部からできばばから返ばれるキュアが彼な機関から更に成る物学なみの経図数12辺記数によるキュ** 13.ピスマレイン鍵イミド、ポリフェノールのボリシアネート、ポリフェノー

(2) 明知春下記の国所に「中世」とあるモ『外プロトン性』に訂正する。 7 马世女组成物。

17頁6時

18月2日

13